

平成28年度の学校運営

1 学校の教育目標

豊かな心を持ち 主体的に活動する児童の育成

○よく考える子 ○助け合う子 ○心も体も元気な子

2 本年度の重点目標

主体的・協働的な学びを通して、自分の力を高める子供を育てる

- | | | |
|---|--------|-------------------------|
| ふ | 深め合う学び | ・・・(知)対話的な学習と学び合い |
| し | 信じ合う心 | ・・・(徳)よさを認め、励まし合う集団 |
| き | 鍛え合う仲間 | ・・・(体)強い心、たくましい身体、健康な生活 |

3 学校運営の方針

- (1) 全ての子供が互いの個性を認め合いながら、自分の力を出し切って学ぶことができる学校づくり
 - ① ICT機器も活用しながら日々の授業の充実に努め、どの子も「分かる」「できる」喜びを味わうことができるようにする。
 - ② 一人一人が活躍できる場をもてるように多様な活動を設定し、自己有用感や成就感、所属感が感じられるように工夫する。
 - ③ 危機管理意識の徹底を図り、安全安心な学習環境作りを進める。
- (2) 教職員が各々の専門性を発揮し、目標に向かって協働的に取り組むことができる学校づくり
 - ① 研修、生徒指導、特別支援それぞれにチームで取り組む体制を整え、全ての子供を全ての教員で見守る。
 - ② 一つ一つの活動についてねらいやゴールの姿を明確にし、手立てや評価の方法を共通理解しながら取り組む。
- (3) 子供のよりよい成長を願うことを基盤として保護者との信頼関係を構築し、地域、社会から期待され信頼される学校づくり
 - ① 伏木の歴史や風土、自然や人情を生かした学習活動を推進し、郷土を誇りに思い、地域に貢献できる子供を育てる。
 - ② 教育活動の様子や成果を積極的に発信、公開し、地域、社会に開かれた学校を目指す。